

中泊町 ため池ハザードマップ 勘九郎溜池

お問い合わせ先
農政課 0173-57-2111

令和3年7月作成

■ ため池ハザードマップについて

このマップは、農業用ため池が大雨(注)や地震により堤が壊れ、皆さんの地域にため池の貯水が流出した場合を想定して作ったものです。

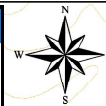
近年のゲリラ豪雨(局地的大雨)や大地震時には特に注意し、浸水想定区域内で居住または作業を行っている方は、速やかに2階など高いところに避難が必要です。

大雨時の避難の際は、河川の氾濫にも留意して避難所と避難経路を選定してください。(あらかじめ避難経路を、確認しておきましょう。)

ため池の貯水は、流出してしまうと徐々に水は引きますが、ため池の周辺には沢や河川があるため、継続して雨が降っている場合は完全に水が引くまで高いところに避難し留まりましょう。

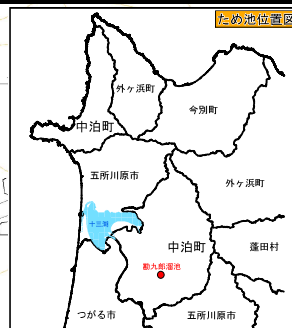
避難の際は、テレビ・ラジオ等の気象情報をこまめに確認し、動きやすい服装で徒歩にて足元に十分注意しつつ避難を行ってください。

(注)市浦地域気象観測所で169.6mm/日、101.6mm/時の降雨の場合(200年に一度の大雨)



警戒レベルと町民の皆さんの避難行動

- 警戒レベル 3** 避難に時間を要する人(ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は、**危険な場所から避難**をしましょう。
- 警戒レベル 4** 速やかに**危険な場所から避難先へ全員避難**をしましょう。
※注1 令和3年度、法改正により一歩化
- 警戒レベル 5** 既に災害が発生している状況です。**命を守るための最善の行動**をとしましょう。



勘九郎溜池
総貯水量=3,840m³

中里団地集会所

5分後 最大水深=0.44m
最大流速=1.74m/s

10分後 最大水深=0.44m
最大流速=1.21m/s

津
軽
鉄
道



凡例



(避難者・被災者が一定期間滞在する施設)

浸水想定区域

想定浸水深

	3.0m以上	2階の床上以上の浸水	避難困難
	2.5m~3.0m未満	2階の床下までの浸水	
	2.0m~2.5m未満	1階の軒下までの浸水	
	1.5m~2.0m未満	大人の身長を超える浸水。	
	1.0m~1.5m未満	大人の肩までの浸水	避難は危険
	0.5m~1.0m未満	大人の腰までの浸水	
	0.0m~0.5m未満	大人の膝までの浸水。	避難には注意が必要

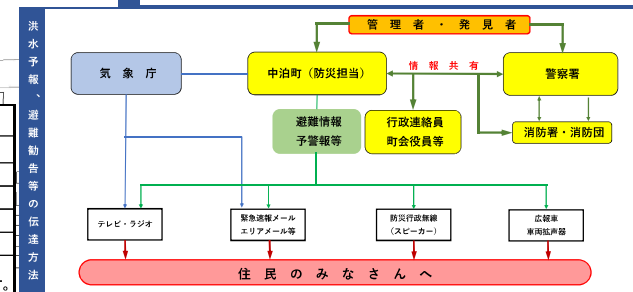
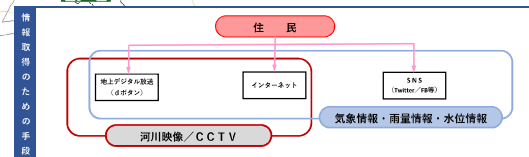
土砂災害警戒区域等

	土砂災害 特別警戒区域	土砂災害警戒区域のうち建築物に被害が生じ、 住民に被害が生じる恐れがある区域
	土砂災害警戒区域	土砂災害のおそれがある区域

中泊町 指定緊急避難場所・指定避難所一覧

アイコン	施設名	所在地	電話番号
	中里小学校	中泊町大字中里字亀山251-1	0173-57-2028
	中央公民館	中泊町大字中里字宝森1-2	0173-57-2341
	体育センター	中泊町大字中里字宝森70-1	0173-57-3604
	中里団地集会所(地区任意避難所)	中泊町大字中里字亀山254-116	-

※自然災害の状況により、開設避難所が変更となる場合がございます。
避難警報発表と同時に開設避難所をお知らせしますので、防災無線や町のホームページの確認をお願いします。



100 50 0 100 m

わが家の防災メモ

避難場所を確認しておきましょう

わが家の避難場所	
わが家の集合場所	
災害時の緊急連絡先	

家族の名前	生年月日	血液型	会社・学校の電話番号	携帯電話番号

家族の緊急情報・救急メモ

※書ききれなかった内容や知ってほしい情報（介護情報・救急隊員への伝言など）はメモに記入しましょう

家族の名前	持病・アレルギー	持病薬	かかりつけ医療機関

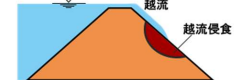
【メモ】

行政関係機関連絡先

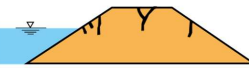
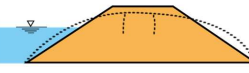
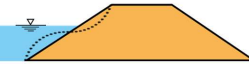
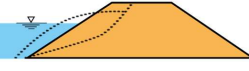
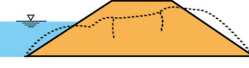
施設名	所在地	電話番号
中泊町役場	中泊町大字中里字紅葉坂209	0173-57-2111
中里消防署	中泊町大字中里字宝森1ー2	0173-57-2370
中里駐在所	中泊町大字中里字紅葉坂18ー3	0173-57-2100
内湯駐在所	中泊町大字薄市字玉清水21ー62	0173-58-2351

ため池決壊のメカニズム

豪雨によるため池の被災形態

区分	被災形態	被災メカニズム
越流 破壊		豪雨により、貯水位が急激に上昇し、堤体を越えて流れ出すと、下流斜面を流下することによって、破壊する可能性がある。 また、貯水位の上昇により、堤体内の水圧も上昇し、強度が低下して破壊する可能性がある。
すべり 破壊		貯留した水と降雨が堤体の中に浸透して、堤体内部の水分量が増加し、堤体の法面部の強度が低下することによって、法面部ですべりが発生し破壊する可能性がある。
浸透 破壊		堤体内部が劣化して、水を遮る機能が低下すると、貯水位が上昇した時に堤体の中の水圧も上昇して強度が低下し、破壊する可能性がある。 また堤体内に上流から下流に向かう水みちが発生し破壊する可能性がある。

地震によるため池の被災形態

区分	被災形態	被災メカニズム
クラック		堤体の頂部などにクラック(亀裂)が発生する可能性がある。 堤体の上下流方向に生じるクラック(亀裂)は水みちとなることがあり、特に注意が必要である。
沈下		堤体の形状をほぼ保ち、クラック(亀裂)などを伴いながら堤体が沈下する場合がある。多くは軟らかい地盤で発生している。
斜面 崩壊		堤体法面の上部が沈下し、下部がはらんで変形が生じる場合がある。
斜面 すべり		地震動により堤体の法面にすべりが発生する可能性がある。
崩壊		堤体や地盤が大きく変化し、崩壊する場合がある。決壊に至ることが多く、堤体や基礎地盤の液状化によるものと考えられる。

避難時にあると便利なもの				防災用にあるとよい物				備蓄しておくとい物				その他
☒ 生活用品など				☒ 情報収集用品	☒ 貴重品	☒		☒			☒	
☐ 飲料水(1人1日3リットルが目安)	☐ ティッシュ(ウェットティッシュ)	☐ 厚手のビニールシート	☐ 情報収集用品	☐ 貴重品	☐	☐ 防災用にあるとよい物	☐	☐	☐	☐	☐	☐
☐ 非常食(缶詰、インスタント食品など)	☐ トイレシートペーパー	☐ 紙食器	☐ 携帯ラジオ	☐ 現金	☐ パール	☐ 携帯ラジオ	☐ スコップ	☐ 毛布	☐ テントと寝袋	☐ 下着	☐	☐
☐ 懐中電灯と予備電池	☐ マスク	☐ 台所用ラップ・アルミホイル	☐ 携帯電話と充電器	☐ 身分証明書(運転免許証など)	☐ のこぎり	☐ 公衆電話用10円硬貨	☐ ロープ	☐ テントと寝袋	☐ 卓上コンロ	☐ 使い捨てカイロ	☐	☐
☐ ヘルメット	☐ マッチ又はライター	☐ 笛(救助を求める時に使用)	☐ 家族の写真(はぐれた時の確認用)	☐ 印章	☐ 金づち	☐ 家族の写真(はぐれた時の確認用)		☐ 卓上コンロ	☐ ボリタンク	☐ 生薬用品	☐	☐
☐ 革製手袋又は軍手	☐ ローソク	☐ 密ミルクと紙おむつ(乳幼児がいる家庭)	☐ 筆記用具	☐ 預金通帳	☐ はしご	☐ 健康保険証		☐ ボリタンク	☐ 炊飯用具(コッヘル)	☐ 生薬用品	☐	☐
☐ 衣服、タオル	☐ 医薬品(常備薬を含む)	☐ おもちゃ(子供がいる家庭)	☐ 防災マップ(市町村や町会で作成したもの)	☐ 健康保険証	☐ 消火器	☐		☐ 簡易トイレ	☐ ガムテープ	☐ 炊飯用具(コッヘル)	☐	☐
☐ 雨具(長靴・レインコート)	☐ アルミ製保温シート		☐	☐	☐ バケツ	☐		☐ 石炭	☐ シャンプー(氷を使わないもの)	☐ ガムテープ	☐	☐